

議会報告

発行 聖籠町外畑3017-5
聖籠町議会議員
中村えみ子
(連絡先：TEL.27-4189)



12月議会

(12月12日～18日)

☆令和5年度一般会計補正予算で可決した補正予算

令和5年度一般会計補正予算は、規定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出予算をそれぞれ2億6840万円と定める補正予算を可決しました。
主なもの 歳入で土地建物売払収入1737万円、財政調整基金繰入金7600万円、酷暑被害対策支援金7601万円、などです。

質疑

消化器何台分か

中村 消耗品費の546000

0円は小学校の消化器と聞いたが、何台分ずつか。

蓮野25本・亀代34本

こども教育課長 蓮野小学校

25本、亀代小学校34本ず

つである。

議案審議

○聖籠町特別職の職員で常勤

のものの給与に関する条例の

一部改正

【令和5年の支給割合】

「100分の165」を「100

分の170」に改める。

【令和6年6月期以降の支給

割合】

「100分の175」を「100

分の170」

○聖籠町職員の給与に関する

条例の一部改正

医師の人材確保や処遇改善

を図るため、医師に対して支

給する初任給調整手当に係る

支給月額の限度額を、月額4

14800円から41560

0円に引き上げるものです。

一般職職員

【令和5年の支給割合】

「100分の97.5」を「6月

に支給する場合においては1

00分の97.5、12月に支

給する場合においては100

分の107.5」に改め、動向

第2号中「100分の47.5」

を「6月に支給する場合にお

いては100分の47.5、12

月に支給する場合においては

100分の52.5」に改める。

等となっています。

質疑

中村 今回ののは、6月期も遡

って支給されるのか。

総務課長 12月に支給する。

監査委員決まる

議会から選任する監査委員は、中村恵美子議員が賛成多数で決まりました。

☆聖籠町固定資産評価審査委員会委員の選任は、本間敬(汐美台)さんに決まりました。

☆人権擁護委員の推薦は、堀めぐみ(大夫)さん、佐久間千都(蓮瀉)さん、佐久間孝一(蓮瀉)さんに決まりました。

ホームページを
開設いたしました



スマートフォンの
カメラで読み取って
いただくと
ご覧になれます

町民要求に向けて頑張ります



町議会議員
中村 恵美子
厚生産業常任委員会

一般質問

資格証の発行はやめよ

中村 国民健康保険証で滞納があつても、資格証を発行していない自治体は、県内で7市町村ある。

国保税の払えない世帯に対して、資格証の発行はやめるべきではないか。

取扱要綱に基づき行う

町長 国保資格証交付等取扱要綱に基づいて、行っている。資格証交付世帯にも、滞納相談に応じている。

带状疱疹ワクチンの助成を

中村 带状疱疹は、痛みを伴う赤い発疹が出る。50歳以上で発症率はあがり、50歳までに3人に1人がかかると言われている。本町でも带状疱疹ワクチン接種の助成を行うべきではないか。

必要性について検討したい

町長 带状疱疹ワクチン接種は県内で、2市1兆で行っている。町内の要望状況や、他の自治体の動向を注視し、助成の必要性について検討したい。

パートナーシップ制度の導入を

中村 パートナーシップ制度とは、戸籍上同性のカップルに対して、地方自治体が婚姻と同等の関係を承認する制度である。日本では法律上、同性同士での結婚はできない。そのため、戸籍上同性のカップルには、税制優遇措置や住宅ローンの審査を受けられない、病院での面会、立ち合いの権利がないなどさまざまな支障が出ている。

一工夫した支障をクリアするため、地方自治体や民間企業でパートナーシップ制度の導入が進んでいる。本町もパートナーシップ制度の導入をすべきではないか。

内部で前向きに検討

町長 町では令和5年3月に策定した第4次聖籠町男女共同参画計画において、重点目標の一つとして性的マイノリティ等々の多様な性に関する意識作りを定めており、これを広めていくことが重要だと考えている。誰でも安心して暮らせるまちづくりのため、内部で前向きに検討していく方向で考えている。

請願◇陳情

採択

○請願者 全日本年金者組合新潟県本部 委員長 稲葉正美 全日本年金者組合 聖籠支部支部長石井吉春

請願 若者も安心できるよう物価上昇に見合う高齢基礎年金等の改善を求める請願
紹介議員 青木順議員、伊藤千穂議員

○請願者 新発田民主商工会 代表者 中村登
請願 健康保険証の廃止をしないよう求める意見書を政府に送付することを求める請願書
紹介議員 青木順議員、伊藤千穂議員

☆2件の請願は意見書としても採択し、国へ提出しました。

